

平成29年度 第2回久留米市有線放送運営委員会

日時：平成30年2月19日（月）

午前10時～

場所：田主丸総合支所 2階

田主丸保健センター研修室

1. 開 会

2. 報告事項

(1) 有線放送設備の確認結果について

(2) 有線放送に関するアンケート調査結果について

3. 協議事項

今後のスケジュールについて

4. その他

5. 閉 会

久留米市有線放送運営委員会 委員名簿

H29年度

所属団体名	役職名	氏名	備考
久留米市議会	議員	大熊 博文	委員長
	議員	石井 秀夫	
にじ農業協同組合	田主丸支店 金融課長	草場 和子	
田主丸町商工会	女性部長	小林 整子	副委員長
田主丸地域の 地域コミュニティ組織	水分校区まちづくり 振興会会長	鬼木 重徳	
	竹野校区まちづくり 振興会会長	原 正憲	
	川会校区まちづくり 振興会会長	中野 義夫	
田主丸町地域婦人会	副会長	秋山 邦江	
	水縄校区代表	西野 律子	
久留米市消防団 田主丸支団	班 長	木下 知英子	
浮羽消防署	署長	石井 陽一	

※任期2年間（平成28年4月1日から平成30年3月31日まで）

2. 報告事項

(1) 有線放送設備の確認結果について

施設の概要 (H29年3月末時点)

本部放送室	総合支所 2階 (放送室 11.39 m ² ・事務室 10.35 m ²)	
放送本部施設	朝日無線 特注品	
当直室中継放送	朝日無線 特注品	
農協中継放送	東亜特殊電気 SV-3100SE型 (特注品) 7校区選択機能付	
区長中継放送	特注品: 117台 (予備器10台) [内訳 30W: 106台、60W: 11台]	
電柱施設	(専用柱)	確認前 専用柱: 2, 554本 (鋼管柱1, 694本、木柱860本)
		確認後 専用柱: 2, 489本 (鋼管柱1, 590本、木柱899本)
	(共架柱)	九電柱共架: 906本 NTT柱共架: 196本
電線施設	確認前 幹線: 30, 171m その他: 134, 981m	
	確認後 幹線: 30, 245m その他: 135, 643m	
末端機器	加入者側宅内スピーカー: 6, 251台	

(2) 有線放送に関するアンケート調査結果について

① 調査概要

	今回調査		(参考) 前回調査
調査実施月	平成29年 8月～11月		平成21年 11月～12月
調査対象者	自治会長 (113自治会)		自治会長 (107自治会)
回答自治会数 (率)	全て回答	107自治会 (94.7%)	84自治会 (78.5%)
	質問項目(1)(2) のみ回答	1自治会 (0.9%)	
未提出	5自治会 (4.4%)		23自治会 (21.5%)

② 調査結果

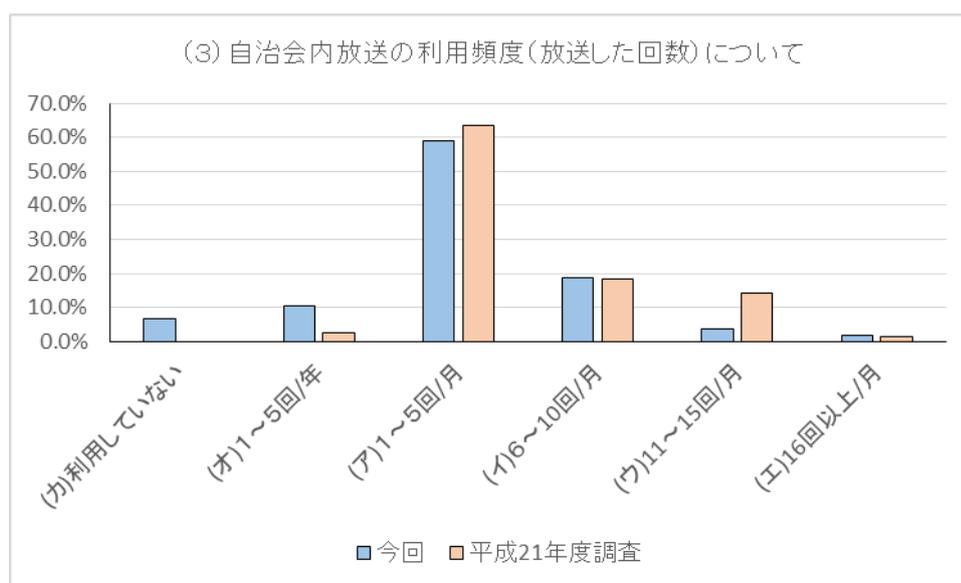
- 質問項目(2) ・自治会等の加入世帯数
・自治会等の内のスピーカー設置数

校区	【参考】市が把握 している自治会加 入世帯数 (H29年8月1日)	調査結果(2)						
		スピーカー設置数	(各世帯のスピーカー設置数)					
			(計)	1個	2個	3個	なし	不明
船越	512	加入世帯数	496	484	12	0	0	0
		スピーカー数	508	484	24	0		
水分	528	加入世帯数	531	522	8	0	1	0
		スピーカー数	538	522	16	0		
柴刈	589	加入世帯数	589	589	0	0	0	0
		スピーカー数	589	589	0	0		
川会	574	加入世帯数	470	467	3	0	0	0
		スピーカー数	473	467	6	0		
竹野	693	加入世帯数	692	675	11	1	1	4
		スピーカー数	700	675	22	3		
水縄	644	加入世帯数	611	588	0	0	2	21
		スピーカー数	588	588	0	0		
田主丸	1,907	加入世帯数	1,883	1,654	26	0	70	133
		スピーカー数	1,706	1,654	52	0		
計	5,447	加入世帯数	5,272	4,979	60	1	74	158
		スピーカー数	5,102	4,979	120	3		

質問項目(3) 自治会内放送の利用頻度(放送した回数)について (※選択回答)

【前回調査結果との比較】

回答 ※選択回答	今回調査結果		平成21年度調査結果		前回比
	回答状況	割合(%)	回答状況	割合(%)	増減率(%)
(ア)1~5回/月	63	58.9%	49	63.6%	-4.8%
(イ)6~10回/月	20	18.7%	14	18.2%	0.5%
(ウ)11~15回/月	4	3.6%	11	14.3%	-10.6%
(エ)16回以上/月	2	1.9%	1	1.3%	0.6%
(オ)1~5回/年	11	10.3%	2	2.6%	7.7%
(カ)利用していない	7	6.6%	0	0.0%	6.6%
計	107	100%	77	100%	—



(結果の分析)

自治会内放送の利用頻度は、8割を超える自治会が毎月利用している結果となり、平成21年度調査と比較して、大きく変わらない。

しかし、利用回数別に比較すると、利用の多い「11~15回/月」は、減少し、「利用していない」もしくは「利用が少ない」自治会は、増加している。

質問項目（3） 自治会内放送の利用頻度（放送した回数）について ※選択回答

【校区別】

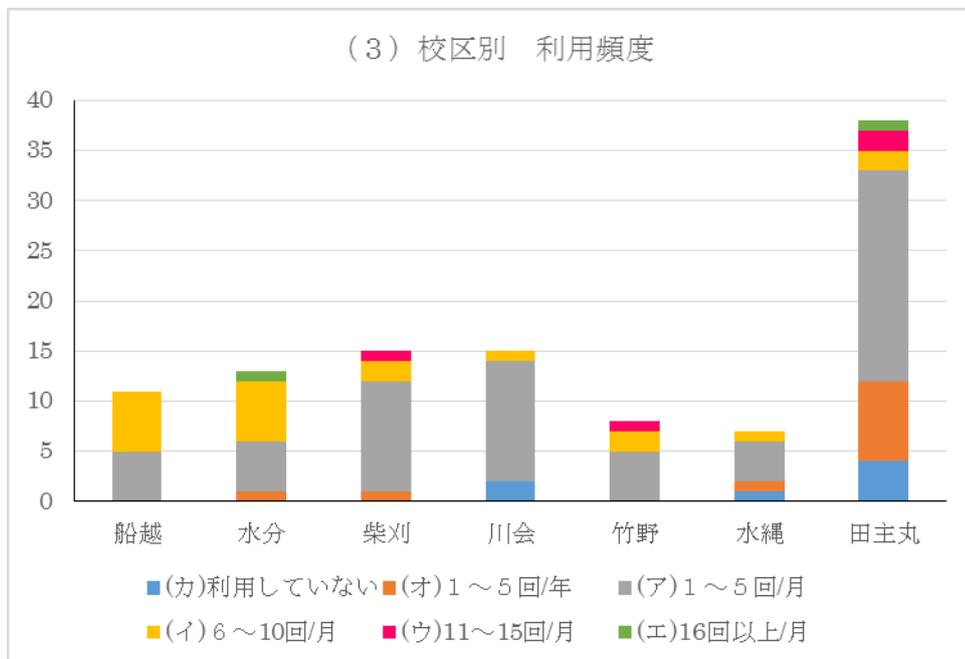
回答 ※選択回答	合計	割合(%)	内訳						
			船越	水分	柴刈	川会	竹野	水縄	田主丸
(ア)1～5回/月	63	58.9%	5	5	11	12	5	4	21
(イ)6～10回/月	20	18.7%	6	6	2	1	2	1	2
(ウ)11～15回/月	4	3.6%	0	0	1	0	1	0	2
(エ)16回以上/月	2	1.9%	0	1	0	0	0	0	1
(オ)1～5回/年	11	10.3%	0	1	1	0	0	1	8
(カ)利用していない	7	6.6%	0	0	0	2	0	1	4
計	107	100%	11	13	15	15	8	7	38

(カ)利用していない場合の伝達手段

川会校区（2）・・・電話や回覧板

水縄校区（1）・・・回覧板

田主丸校区（4）・・・電話・回覧板



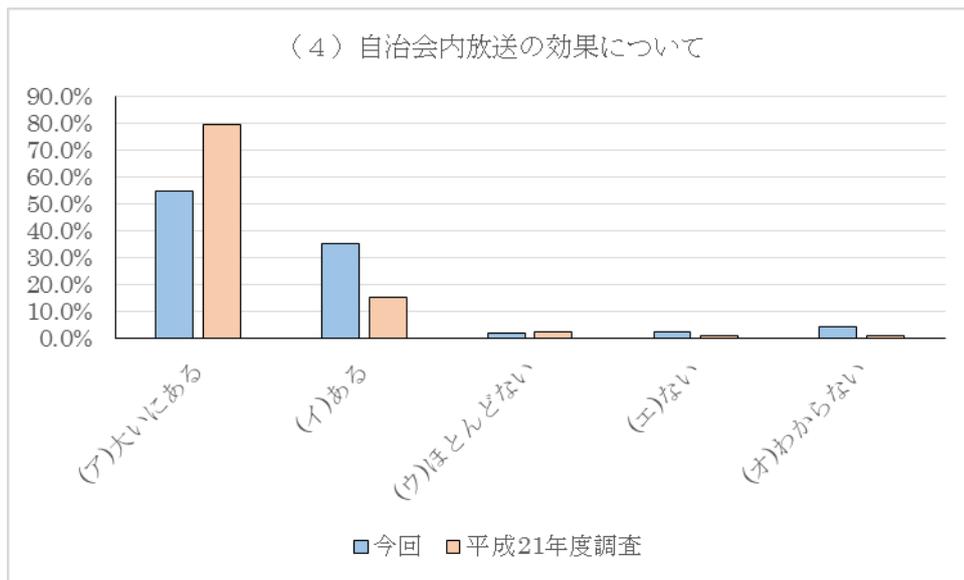
質問項目 (4)

自治会内放送の効果について

(※選択回答)

【前回調査結果との比較】

回答 ※選択回答	今回調査結果		平成 21 年度調査結果		前回比
	回答状況	割合(%)	回答状況	割合(%)	増減率(%)
(ア)大いにある	59	55.1%	67	79.7%	-24.5%
(イ)ある	38	35.5%	13	15.5%	20.0%
(ウ)ほとんどない	2	1.9%	2	2.4%	-0.5%
(エ)ない	3	2.8%	1	1.2%	1.6%
(オ)わからない	5	4.7%	1	1.2%	3.5%
計	107	100%	84	100%	—



(結果の分析)

自治会内放送の効果について、「大いにある」との回答は減ってはいるが、全体として、9割を超える自治会が「効果がある」もしくは「大いにある」と回答しており、前回の平成 21年度調査と大きく変わってはいない。

質問項目 (4)

自治会内放送の効果について

(※選択回答)

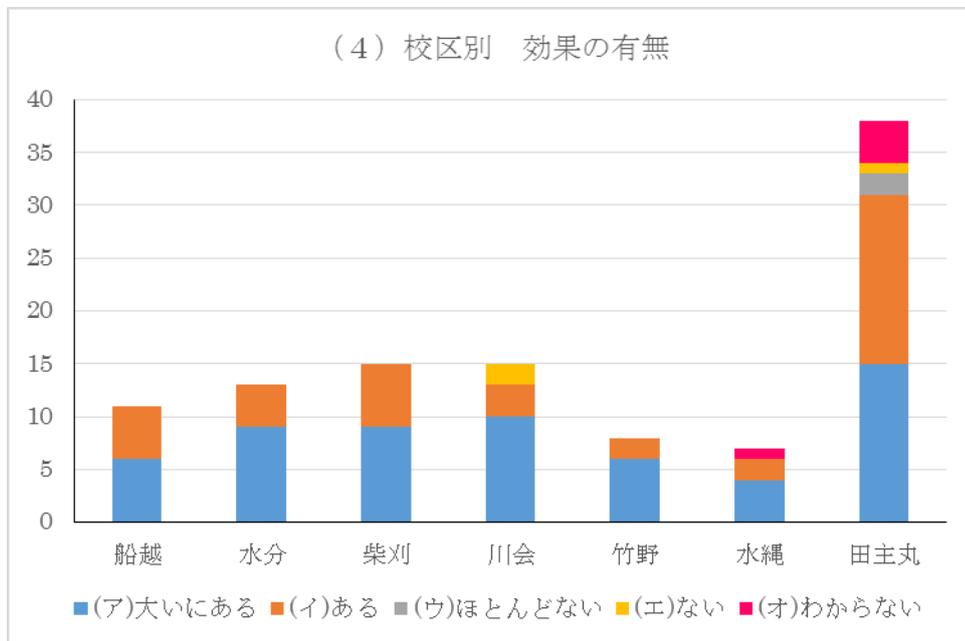
【校区別】

回答 ※選択回答	合計	割合(%)	内訳						
			船越	水分	柴刈	川会	竹野	水縄	田主丸
(ア)大いにある	59	55.1%	6	9	9	10	6	4	15
(イ)ある	38	35.5%	5	4	6	3	2	2	16
(ウ)ほとんどない	2	1.9%	0	0	0	0	0	0	2
(エ)ない	3	2.8%	0	0	0	2	0	0	1
(オ)わからない	5	4.7%	0	0	0	0	0	1	4
計	107	100%	11	13	15	15	8	7	38

(ア)・(イ) 効果あるとした場合の主な理由

- ・急な連絡に効果ある。(雨天時の行事中止)
- ・行事等(ゴミの分別・集会・老人会・子ども会・農事組合)の連絡に欠かせない。
- ・迅速である。一度に区の全世帯へ伝達できる。

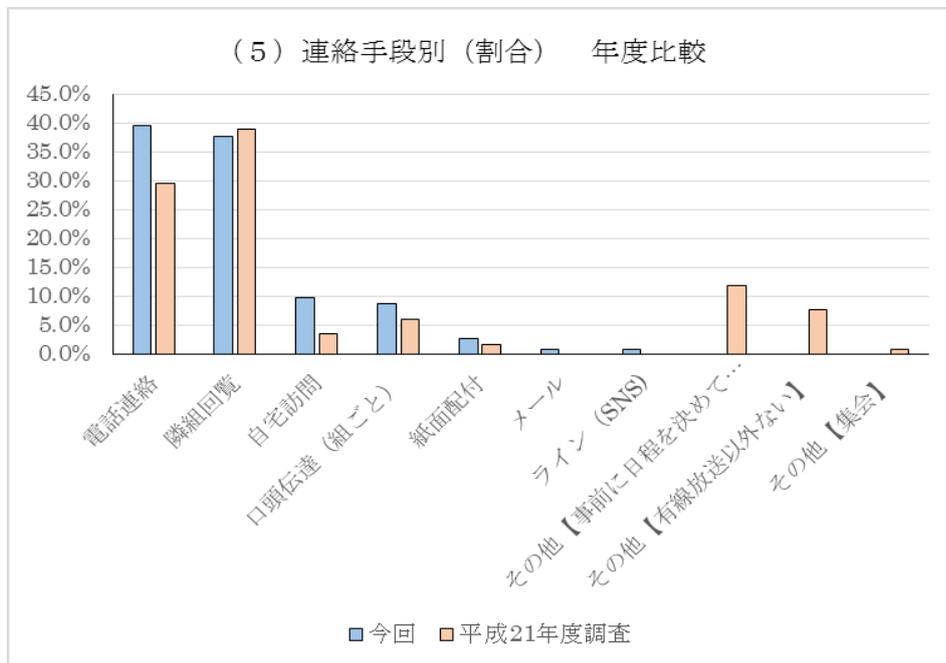
(4) 校区別 効果の有無



質問項目（5） 自治会内放送が利用できない場合（故障など）、どのような連絡手段を利用していますか。 （※直接記入・複数回答もあり）

【前回調査結果との比較】

回答※直接記入・複数回答もあり	今回調査結果		平成 21 年度調査結果		前回比
	回答状況	割合(%)	回答状況	割合(%)	増減率(%)
電話連絡	45	39.5%	35	29.7%	9.8%
隣組回覧	43	37.7%	46	39.0%	-1.3%
自宅訪問	11	9.6%	4	3.4%	6.3%
口頭伝達(組ごと)	10	8.8%	7	5.9%	2.8%
紙面配付	3	2.6%	2	1.7%	0.9%
メール	1	0.9%	0	0.0%	0.9%
ライン(SNS)	1	0.9%	0	0.0%	0.9%
その他【事前に日程を決めておく】	0	0.0%	14	11.9%	-11.9%
その他【有線放送以外ない】	0	0.0%	9	7.6%	-7.6%
その他【集会】	0	0.0%	1	0.8%	-0.8%
計	114	100%	118	100%	—



(結果の分析)

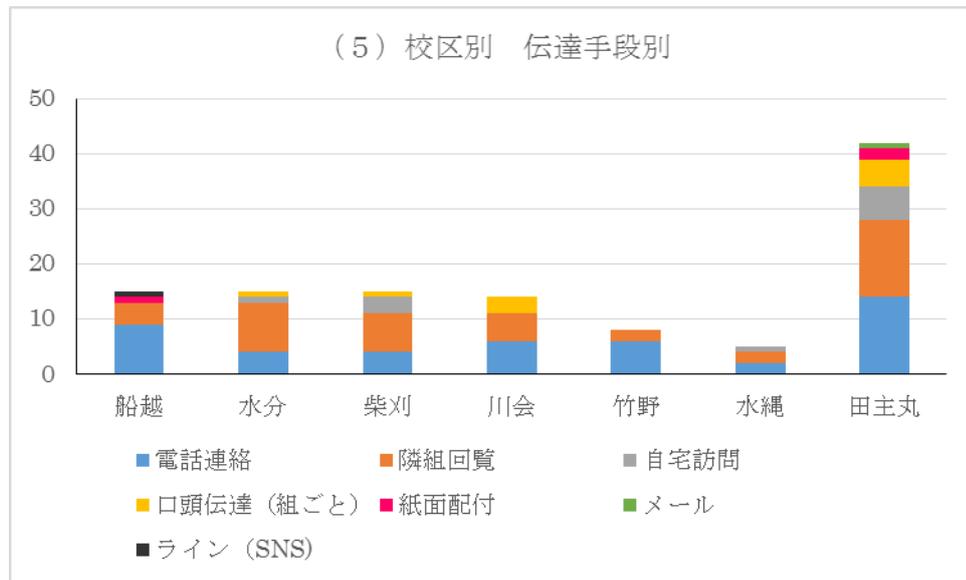
連絡手段別では、電話連絡や隣組回覧は、多い傾向にあり、平成 21 年度調査と大きく変わらない。

昨今のスマホ等の普及に反して、便利なメールやライン (SNS) の利用は少ない。

質問項目(5) 自治会内放送が利用できない場合(故障など)、どのような連絡手段を利用していますか。 (※直接記入・複数回答もあり)

【校区別】

回答※直接記入・複数回答もあり	合計	割合(%)	内訳						
			船越	水分	柴刈	川会	竹野	水縄	田主丸
電話連絡	45	39.5%	9	4	4	6	6	2	14
隣組回覧	43	37.7%	4	9	7	5	2	2	14
自宅訪問	11	9.6%	0	1	3	0	0	1	6
口頭伝達(組ごと)	10	8.8%	0	1	1	3	0	0	5
紙面配付	3	2.6%	1	0	0	0	0	0	2
メール	1	0.9%	0	0	0	0	0	0	1
ライン(SNS)	1	0.9%	1	0	0	0	0	0	0
計	114	100%	15	15	15	14	8	5	42



質問項目（6） 中継放送器（アンプ）のコンセントには、『雷ガード付きコンセント』は付いていますか。

校区	調査結果（6）			
	有	無	未回答 または未提出	計
船越	6	5	0	11
水分	10	3	0	13
柴刈	7	4	4	15
川会	7	6	2	15
竹野	3	5	0	8
水縄	2	5	0	7
田主丸	12	24	2	38
計	47	52	8	107

※全自治会数113（アンプあり107、アンプなし4、共有利用2）

（結果の分析）

『雷ガード付きコンセント』の設置は、全自治会の約半数が設置済みである。また、未回答など不明の自治会も少数ある。

3 協議事項

今後のスケジュールについて（案）

区分	協議事項
平成 30 年度	<ul style="list-style-type: none">○委員の改選（4月）○第1回運営委員会<ul style="list-style-type: none">・有線放送事業の概要について・有線放送事業に係る経費について○第2回運営委員会 仮称『有線放送事業のあり方について』 諮問<ul style="list-style-type: none">・諮問について審議○第3回運営委員会<ul style="list-style-type: none">・諮問について審議
平成 31 年度	<ul style="list-style-type: none">○第1回運営委員会<ul style="list-style-type: none">・諮問について審議○第2回運営委員会<ul style="list-style-type: none">・答申案検討○ 答申

4 その他